

3 ケルン市・ボーフム市（ドイツ）

◇Generations Wechsel in der Kölner Philharmonie 演奏会◇

ケルナー・フィルハーモニー 4月1日（水） 20時開演



主 催：ケルン・ミュージック
 共 演：ボーフム音楽学校ユース・オーケストラ
 曲 目：【ボーフム音楽学校ユース・オーケストラ
 指揮：Nobert Koop】
 ウェーバー／魔弾の射手より序曲
 【千葉県少年少女オーケストラ 指揮：井上道義】
 ショスタコーヴィチ／交響曲第1番
 芥川也寸志／交響管弦楽のための音楽
 【合同演奏】
 ムソルグスキー／組曲《展覧会の絵》より
 アンコール：
 ベルリオーズ／ラコッツィ行進曲
 伊福部昭／管絃楽のための日本組曲より「盆踊」

招待状



ケルン市からの招待状

千葉県少年少女オーケストラ

2008年4月22日

招待状

ケルン・ミュージックは2009年4月1日、ケルナー・フィルハーモニーで行われるボーフム音楽学校・ユース・オーケストラとの合同演奏会に、千葉県少年少女オーケストラを招待いたします。

ケルンでのこの演奏会の実現のために、ケルン・ミュージックは諸費用を以下の通り負担し合うよう、提案します。

千葉県少年少女オーケストラの演奏旅行にかかる演奏者、指揮者の出演料、旅費、国内移動費、宿泊費、出張等は日本側主催者の負担とする。

ケルナー・フィルハーモニーでの演奏会にかかる、会場費、ホールスタッフの人員費、ポスター及びプログラム作成費はケルン・ミュージックの負担とする。

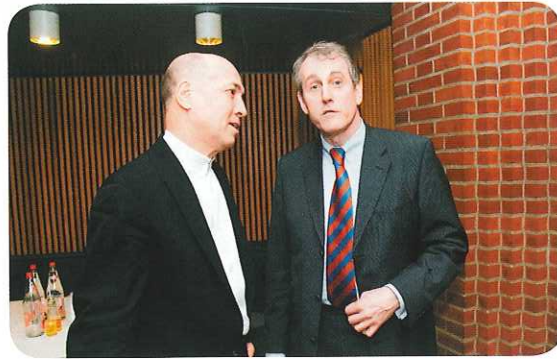
Louwrens Langevoort

インテンダント
ケルン・ミュージック

日	表 敬 訪 問 先
3 月 30 日	国際交流基金 ケルン日本文化会館 上田浩二館長
3 月 31 日	ボーフム音楽学校ユース・オーケストラ Jugendsinfonieorchester der Musikschule Bochum クープ氏（指揮者） Mr.Nobert Koop(Dirigent)
4 月 1 日	ケルナー・フィルハーモニー Kölner Philharmonie KölnMusik ランゲフォルト氏（インテンドント） Mr.Louwrens Langevoort(Intendant)



記者発表（ケルン日本文化会館）



ランゲフォルト氏

◇市電内で PR パフォーマンス◇

日 時：3 月 30 日（月） 17 時～18 時

会 場：ケルン市内を走る市電内（Universitätsstr⇔Heumarkt）

参加者：千葉県少年少女オーケストラ団員14名、
ボーフム音楽学校ユース・オーケストラ 16 名

内 容：両団のフルート、オーボエ、ヴァイオリン、ヴィオラ奏者 8 組のデュオによる演奏とともにケルナー・フィルハーモニーでの演奏会を PR。
14 名の団員は 4 月 1 日までの 2 泊 3 日ボーフム市内でホームステイ。

◇合同リハーサル◇

日 時：3 月 31 日（火） 14 時～19 時

会 場：Stadthalle Wattenscheid（ボーフム市内）



○ローレンス・ランゲフォルト氏：ケルナー・フィルハーモニー インテンドント

【Mr.Louwrens Langevoort(Intendant;Kölner Philharmonie)】

聴衆は間違いなく最高の音楽を聴いた。日本から来た108名の団員がマエストロ井上の指揮に正確にこたえて奏でた音楽は、本当に素晴らしかった。音楽によって言語の壁を乗り越えた若い音楽家たちの演奏は、プロの演奏よりも明確に、私に音楽の普遍性を教えてくれた。

[4月1日 ケルン・フィルハーモニーの演奏を聴いて]

○河原泰則氏：ケルン放送交響楽団首席コントラバス奏者（口頭でのコメント）

「私は千葉県少年少女オーケストラと井上道義さんによるショスタコーヴィチ：交響曲第1番の演奏に涙が出ました。そしてこの演奏はアマチュアとプロの垣根を感じさせないものでした。ありがとう。」





ケルン市電内でPR演奏



海外のプロのオーケストラに混じって



河原泰則氏

